

## What to expect from talks with North Korea

### ★論点

- 1) 今度の米朝会談の成果はどこまでと予想していますか？
- 2) 日本がこういう状況の中で何を得られると思いますか？それとも何か得られるため何をすればいいと思いますか(あなたが外務省の人だったら)

### ★概要

突然、北朝鮮と首脳会談が次々と決められている。しかし実際会談が始まったら(economistは)どっちも違う意味で失望するかもしれないと予想している。

1. トランプ大統領：高いレベルの制裁と軍事的な脅威が利いたと思っている。したがって、先制攻撃の可能性を含める最大のプレッシャーは緩和されないと予想。北朝鮮が核をあきらめても制裁の可能性はある。
2. 金委員長：完全な非核化は米軍が韓国や日本から撤収することによると言ってきた。確かに経済制裁の緩和と平和を狙っているはずだが、彼として自分がアメリカの本土まで届く核ミサイルを持っているから会談が開かれたと思うはず。この会談はアメリカによって認められた北朝鮮の核能力である。したがって、金委員長が核をあきらめる意図はないと分析されている。

ただ金委員長はアメリカに対する脅威だけ中止するくらいで経済制裁を少し緩和するくらいを目指しているかもしれない。またそれでトランプ大統領はアメリカへの脅威がなくなったくらいで自慢できるし、それで韓国・日本にかかる同盟費用が節約できる方向に向ける、またそれで北朝鮮と中国の長い願望だった米軍の撤収および地域同盟の弱体化に繋がれるかもしれない。

トランプ大統領がそういう「悲観的な」提案を受け取るか？Mr.Pompeoはそうではないと予想する。でもトランプ大統領は読めない人なので・・・今度の会談に前と違うことを期待しても結局前と同じ話を繰り返すかもしれない。

### ★補足1：北朝鮮の現況

今北朝鮮が一番危ないと認識している国：前はアメリカだったけど今は中国らしい。

今北朝鮮が認識していること：核だけでは食べ続けられない。一つの自立した経済を作りたいという目標がある。

今後、北朝鮮が国の目標として設定していること：「正常国家」

### ★補足2：トランプの狙い撃ちはノベル賞？

### ★補足3：韓国のメディアが注目したところ

1. 「忘れた10年」：主に韓国の若者がいるネットでイ・ミョンバクと朴グネ時代を「忘れた10年」と表現。その表現をそのまま使っていることでもしかしたらそのネットを見ているのではないかと。
2. 北朝鮮の貧しさを隠していなかった：韓国の大統領がペクトゥサンに行きたいと言ったとき、「施設が立ち遅れているので恥ずかしい」と言ったのは珍しいと。
3. 北朝鮮のSPが文大統領に敬礼：今まで韓国の大統領に敬礼したことない。
4. 文大統領と金委員長の散歩しながら会話する姿を流す：変な人じゃない、普通に話ができる人というところをアピールする。
5. 金委員長が自分のことを呼ぶとき謙譲語を使う：北の指導者として初めて自分のことを下げる表現をずっと使う。